

自動 血圧計

EW243

取扱説明書



- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「注意」として示しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

絵表示の例





△記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 注 意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●測定結果の自己判断、治療は危険です。●糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧症などで末梢循環器障害のある人は手くびの血圧値と上腕の血圧値に大きな差がでることがあります。●医師の指導にもとづいて測定し、診断を受けましょう。●薬剤の服用は医師の指示にしたがってください。
	<ul style="list-style-type: none">●電池を火中に投入しないでください。 電池が破裂してケガやヤケドを起こす恐れがあります。

お読みになった後は、
必ずお使いになる方がいつでも見られるところに
保管してください。

もくじ

安全上のご注意

1

各部のなまえ

3

血圧について

4

ファジー測定について

6

準備

乾電池を入れる

7

圧迫帯を巻く

8

使いかた

正しく測定するために

9

測定のしかた

11

故障を防ぐために

13

お知らせ

こんな異常を感じたら

15

使い終わったら

17

アフターサービス

18

商品をご確認ください



付 属 品

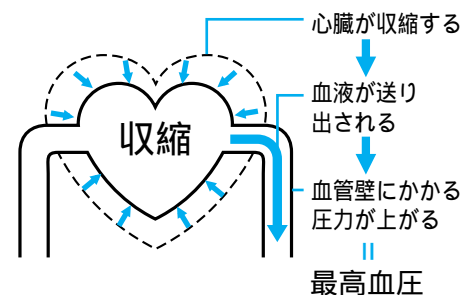


乾電池4本 R6 (単三形)

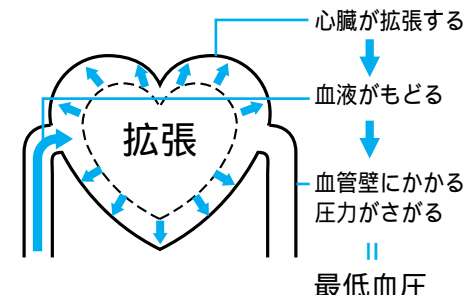
お試用ですので電池の寿命が満足できない場合があります

血圧について

最高血圧 (収縮期血圧)



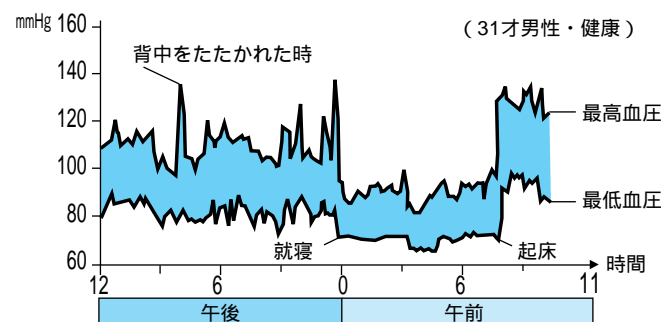
最低血圧 (拡張期血圧)



血圧は刻々と変化しています

- 血圧は身体の微妙な変化に対して非常に反応しやすく、連続して同じ値が出ることはまれです。複数回測定して血圧値を測られることをお勧めします。

5分おきに測定した1日の血圧変動



変動する要因は

- 飲 食
 - 喫 煙
 - 精 神 状 態
 - 運 動
 - 入 浴
- などの体や、精神に刺激があるとき

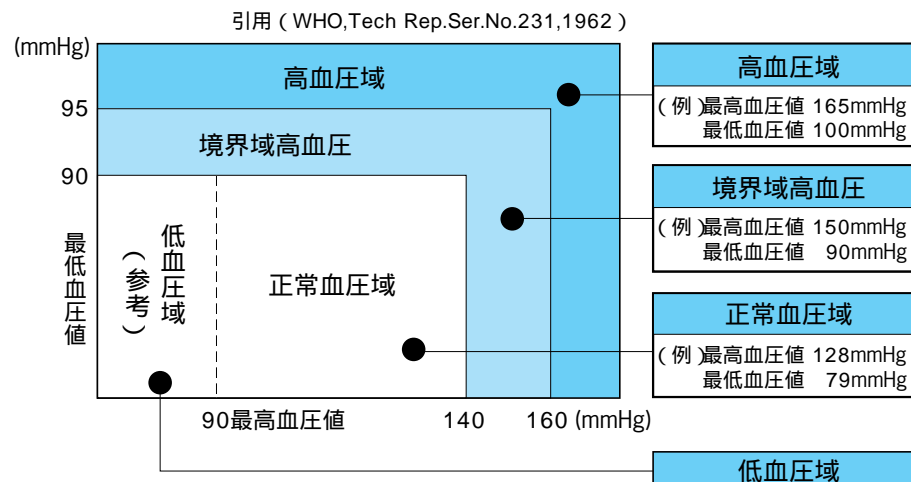


測定結果の自己判断、治療は危険

- 医師の指導にもとづいて測定し、診断を受けましょう。
- 薬剤の服用は医師の指示にしたがってください。

心臓 血圧のめやす(WHO血圧分類表の見かた)

WHO 世界保健機構 の血圧分類表



WHOには低血圧の定義はありません。
参考として、最低血圧値に関係なく最高血圧値90mmHg未満を低血圧域としています。

心臓 脈拍数について

- 血圧と同様、体調や運動により変動します。

心臓 日本人の血圧の平均(上腕測定)

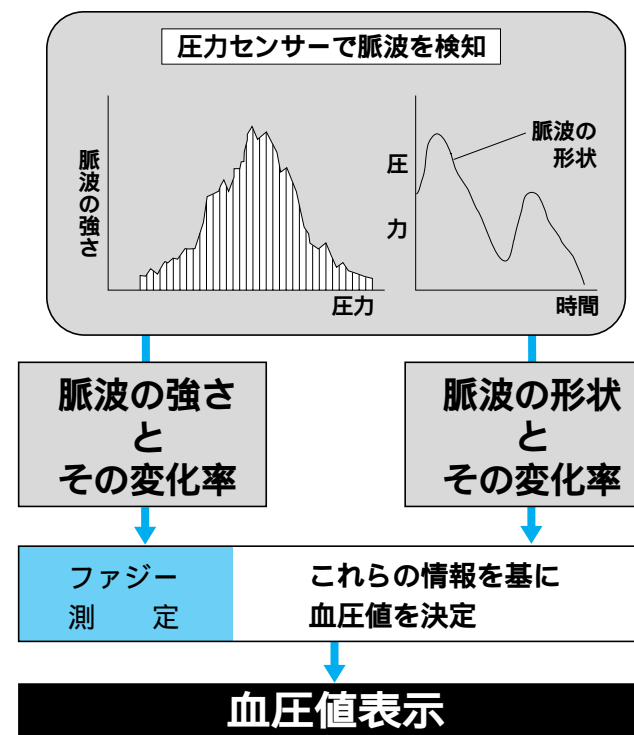
(単位 : mmHg)

年齢	血圧区分	男		女	
		最高血圧	最低血圧	最高血圧	最低血圧
15～19歳		120	70	111	67
20～29歳		124	75	114	69
30～39歳		126	79	118	73
40～49歳		131	83	126	78
50～59歳		137	85	134	81
60～69歳		143	84	139	81
70歳以上		145	82	146	79

この表の値は各年齢の測定値の平均です。 (厚生省 平成2年国民栄養調査成績)

血圧計に伝わる血液の流れ方(脈波)は血管の状態や腕の形などにより変化し従来方式では測定が難しい場合があります。

そこで、当社では測定時に脈波の強さと形状をダブルチェックし、ファジー理論を応用して血圧値を決定するファジー測定方式を採用。

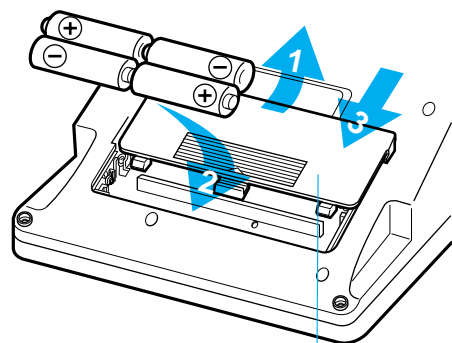


ファジー測定により

今まで、測定しにくかった下記の方も測定の信頼性が向上しました。

- 脈のよわい方
- 不整脈のある方
- 脈の不安定な方 など

乾電池を入れる



電池カバー

1 本体を裏返し
電池カバーをはずす

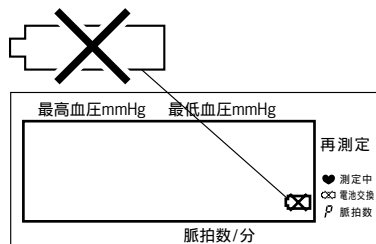
2 乾電池の \oplus ・ \ominus を確認し
入れる

3 電池カバーを
取りつける

乾電池の取り替えは

1.測定中右図のような乾電池交換表示が
でたとき。

2.電源・加圧ボタンを押しても何も表示が
でないとき。



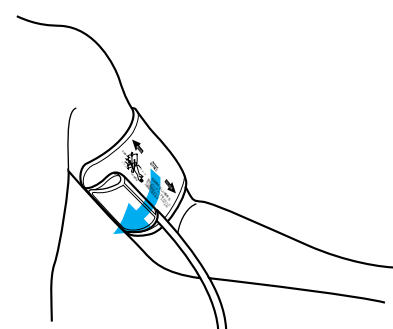
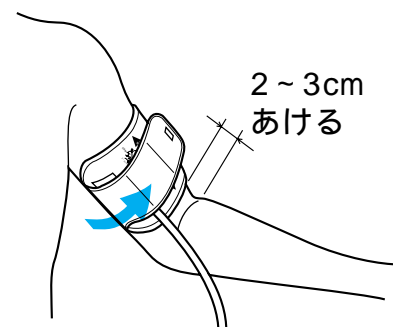
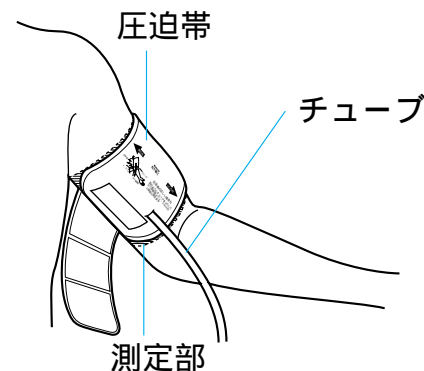
⚠ 事故やトラブルの恐れあり

- 乾電池を火中に投入しない。

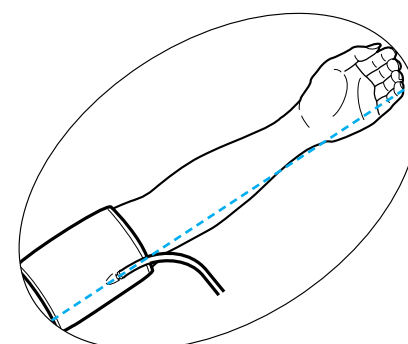
乾電池について

- ナショナルネオ(黒)乾電池で、1日2回のご使用で約200回使えます。
(室温22℃で180mmHg加圧の場合)
- 室温が低い時、乾電池の寿命が短くなる場合があります。
- 付属品の乾電池はお試し用ですので、寿命が短い場合があります。

圧迫帯を巻く



1 上腕に
巻く
● 素肌に巻いてください
● チューブの出口は手のひら側
小指の延長線上に！



2 締めすぎに注意して、
すきまのないように
止める

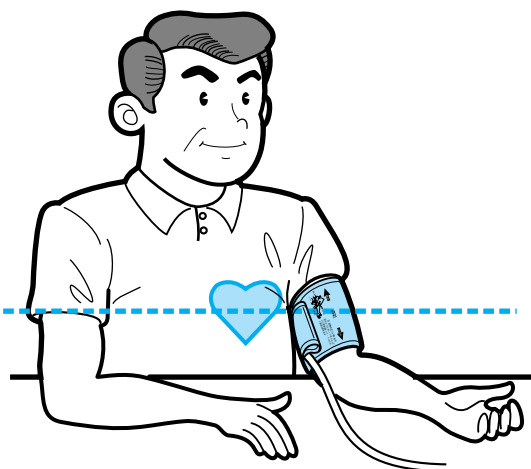
- 指が1本はいる程度
が最適
- 衣服を巻き込まない
(精度不良の原因)

3 あまった部分を折り返して
止める

- 乳幼児や自分で意思表示ができない人へは使用しないでください。
- 血圧測定以外の目的に使用しないでください。

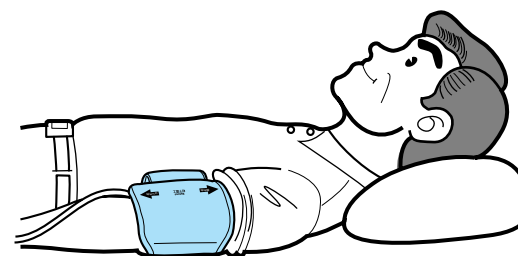
正しく測定するために

座って測るときは



- 1 テーブル等に
ひじを置く
- 2 圧迫帯と心臓の
高さを合わせる
- 3 手はまっすぐにして
力を抜く

寝て測るときは



- 1 あお向けにまっすぐ
寝る
● 横向きに寝ると腕に
片寄った力がかかります。
- 2 手のひらを上にして
腕をまっすぐに
のばす
- 3 力を抜いて
リラックスする

♥ 姿勢によって測定値が異なることがあります
毎回同じ姿勢、同じ上腕で測定してください。

- 測定中は本体及びチューブに触れない。
- 測定中は話をしないで静かに。

♥ 気持ちをリラックスして
自然な姿勢で測定してください。

- 測定前4～5分程は、必ず安静にしてから測定してください。
- 身体や腕、指先は力を抜き筋肉を動かさない。

測定のしかた

測定中は
リラックス
して

P8参照



1 圧迫帯を巻く

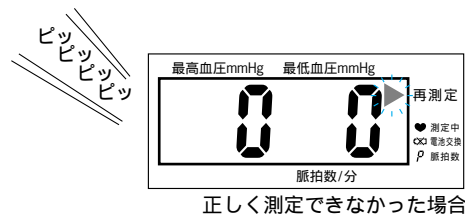
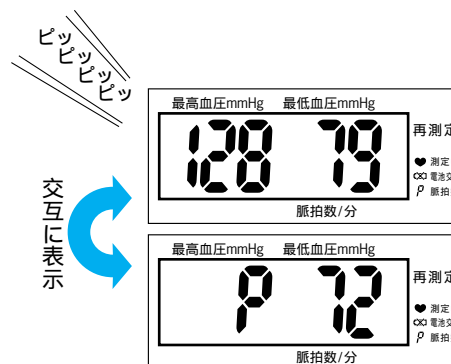
2 電源・加圧ボタンを押す

- 電源が入り約2秒間で表示が全部点灯した後、「0」表示になり自動的に加圧が始まります。
- 加圧が不足していると自動的に加圧を続けます。

初期の加圧値は、自動的に約150mmHgに設定しておりますが、血圧が高いときは自動的に再度加圧します。

3 加圧が終了すると測定中表示「♥」が点灯し、徐々に表示値が下がる

- 脈を検知すると「♥」が点滅します。



⚠ 測定結果の自己判断、治療は危険

- 医師の指導にもとづいて測定し、診断を受けましょう。
- 薬剤の服用は医師の指示にしたがってください。

4 測定が終了すると終了音が鳴り自動的に圧迫帯の空気が抜ける

5 血圧値・脈拍数を交互に表示

- 血圧値は約3.5秒間表示されます。
- 脈拍数は測定中の脈の数を1分に換算しています。

正確な値を測定するために

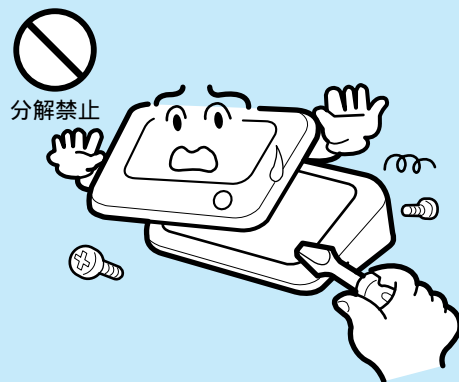
正しく測定できなかったときや、続けて測定するときは、電源・加圧ボタンを押して一度電源を切り、必ず4～5分間安静にした後、再度電源・加圧ボタンを押して測定してください。

6 電源・加圧ボタンを押して電源を切る

- 切り忘れても約5分で自動的に電源が切れます。

故障を防ぐために

修理・改造は行わないでください。



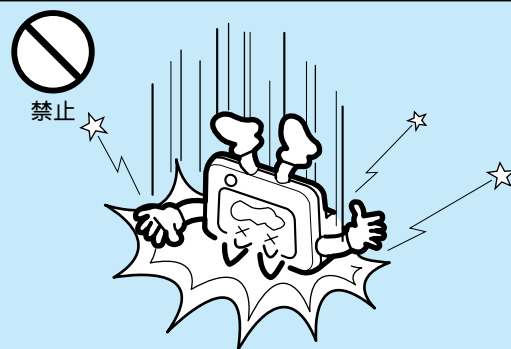
- 事故や故障の原因になります。

測定中は本体及びチューブに触れないでください。



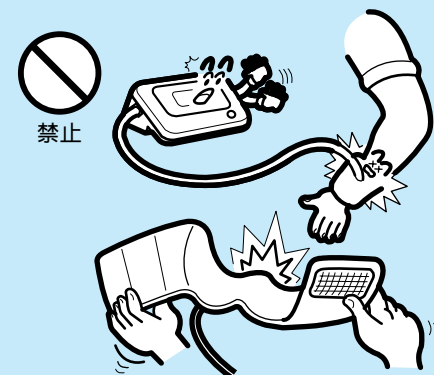
- 正しい測定ができない原因になります。

無理な力を加えたり、落としたりしないでください。



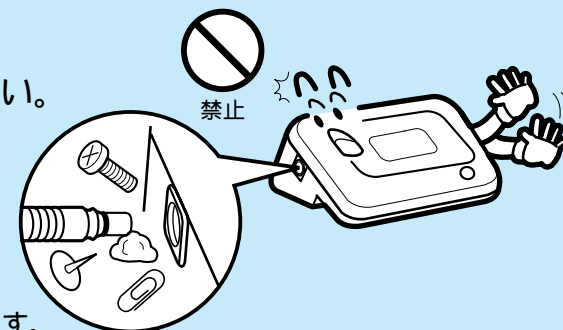
- 故障の原因になります。

圧迫帯は必ず上腕に巻いて使用する。
圧迫帯を反対方向に曲げないでください。



- 正確な測定ができません。

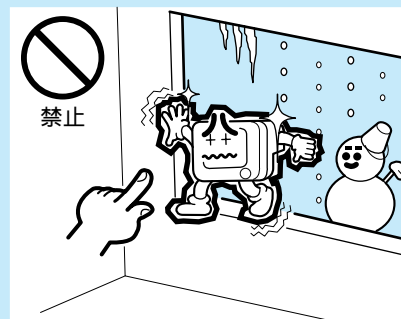
ホコリや異物を入れないでください。



- 故障の原因になります。

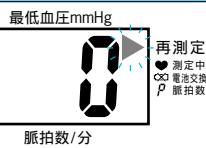

氷点下で保管した場合
そのまま使用しないでください。

- 暖かい所に1時間以上
放置してから



- 加圧しない原因になります。

こんな異常を感じたら

表示部表示	エラー前の現象	原因と処置
<p>再測定が表示「」がでる</p> 	<p>測定中、急に再測定表示になった</p> <p>320mmHg以上加圧した（何度も再加圧する）</p> <p>約20mmHgまで測定して再測定表示になった</p>	<p>測定中に、腕を動かしたり、しゃべったりして、雑音が入ったため、正しく測定できなかった。 圧迫帯を巻きなおして、4～5分間安静にした後、動かないようにして再測定してください。</p> <p>9・10ページ参照</p>
	<p>電源・加圧ボタンを押してすぐに再測定表示になる</p> <p>数10秒間待っても加圧し始めない</p> <p>150mmHg以上加圧しない</p>	<p>圧迫帯のチューブの折れを確認してください。</p> <p>圧迫帯の接続が不十分ではありませんか？確認してください。 圧迫帯の巻き方を確認して再測定してください。</p> <p>8ページ参照</p>
<p>脈拍数表示部に「E」表示がでる</p> 	<p>血圧値は正常に測定できたが、脈拍数が正しく測定できない</p>	<p>雑音や脈の乱れが考えられますので、4～5分間安静にした後、再測定してください。</p> <p>9・10ページ参照</p>

●続けて測定するときは、必ず4～5分間安静にしてから測定してください。

症 状	原因と処置
<p>最高血圧値が高い 最低血圧値が低い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●圧迫帯の位置が低い。 ●圧迫帯が正しく巻かれていない。 ●測定中、動いたり、しゃべったりした。 ●指先や腕を動かしたり、外部から雑音が入った。 <p>9～10ページ参照</p>
<p>最高血圧値が低い 最低血圧値が高い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●圧迫帯が正しく巻かれていない。 ●衣服の上から圧迫帯を巻いている。 <p>8ページ参照</p>
<p>医師の測定と値が異なる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●血圧は医師の前などでの心身の微妙な変化に反応しやすく、同じ値が出ることはまれです。 ●10分間ほど、安静にして、リラックスしたら再測定する。 <p>9・10ページ参照</p>
<p>測定ごとに値が異なる</p>	<p>9・10ページ参照</p>
<p>電源・加圧ボタンを押しても表示しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●乾電池が消耗している。 ●乾電池の⊕⊖の向きがまちがっている。 <p>7ページ参照</p>
<p>破損してしまった</p>	<p>●お願い● 販売店に点検・修理を依頼してください。</p>

なお異常がある

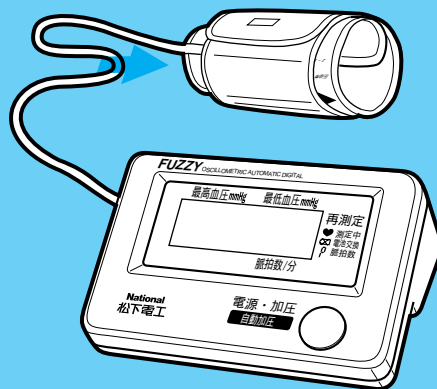
医師の指導をお受けください

こんな異常を感じたら

使い終わったら

圧迫帯の中にチューブを入れて、保管してください。

チューブを本体に巻きつけるなど、無理な力がかからないように注意してください。



お手入れは

- 器具の汚れは、ぬるま湯か石鹸水を含ませた布以外ではふかないでください。



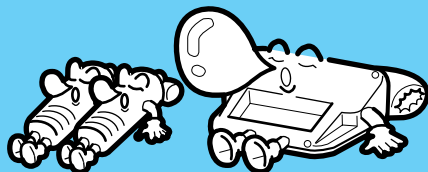
禁止



- 変色する原因になります。

長期間(1ヵ月以上)使わない時は

- 乾電池を取り出す。



保管は

- 高温、高湿、直射日光、ほこりはさける。



高湿保管禁止



- 故障の原因になります。

アフターサービスについて

このナショナル「自動」血圧計には保証書を別途添付しております。

保証書について

保証書は販売店でお渡ししますから、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
保証期間はご購入の日より1年間です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はご購入の販売店へご依頼ください。

保証期間中は

ご購入の販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の記載内容により販売店が修理をさせていただきます。その他、詳細は保証書をご覧ください。

保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

販売店にご依頼にできない場合には

お近くの松下電工ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

アフターサービスについてご不明な点は

ご購入の販売店又はお近くの松下電工ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。